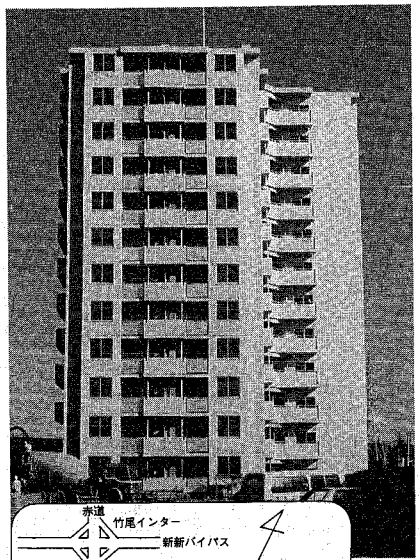
市報
昭和63年
12月11日
第1137号
にいがた
発行日 毎週日曜日　発行所 新潟市役所 〒951 西堀通6-866　編集 企画部広報課　印刷 ㈱第一印刷所

市の人口（10月末現在）
人口 474,079 人
男 230,316 人
女 243,763 人
世帯数 158,108 世帯

12階建て住宅が石山団地に2月完成
1月17日から公募開始

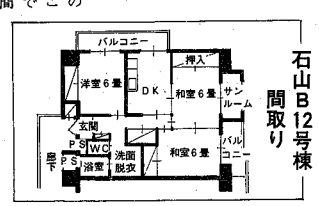


市が建て替え工事を進めている石山団地に来年二月、市営住宅としてはこれまでの最高層となる十二階建て耐火住宅一棟四十八戸（第一種）が完成します。

これは、同団地内Bブロックに昨年十月から建設工事が行われていたB12号棟で、総工費は五億六千七百万円。各戸の間取りは六畳二間にダイニングキッチンが付いたDKとなっています。入居開始は三月一日、申し込みは一月の総収入が、三人世帯の場合は二百八十九万円から三百八十七万円まで、四人世帯は三百三十六万円から四百二十八万円まで、世帯の人数別に収入基準があります。

石山団地建て替えは昭和六十一年度から六十八年度までの八年間に、全体事業費五十七億二千万円で四百四十八戸を建設するもので、A～Cの三ブロックに分けて工事が行われています。二年目の現在、既に百八十八戸が完成、入居済みで、二月に完成するB12号棟四十八戸を含めると全体計画に対する工事の進ちょく率は約五三％に達します。

入居者の募集は一月十五日の本紙でお知らせしますが、この住宅は第一種住宅ですので住宅に関する収入の制限があります。年間の総収入が、三人世帯の場合は二百八十九万円から三百八十七万円まで、四人世帯は三百三十六万円から四百二十八万円まで、世帯の人数別に収入基準があります。



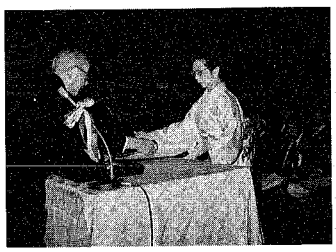
石山B12号棟 間取り

準など詳しくは一月十五日の本紙でお知らせしますが、この住宅は第一種住宅ですので収入の制限があります。年間の総収入が、三人世帯の場合は二百八十九万円から三百八十七万円まで、四人世帯は三百三十六万円から四百二十八万円まで、世帯の人数別に収入基準があります。

石山団地建て替えは昭和六十一年度から六十八年度までの八年間に、全体事業費五十七億二千万円で四百四十八戸を建設するもので、A～Cの三ブロックに分けて工事が行われています。二年目の現在、既に百八十八戸が完成、入居済みで、二月に完成するB12号棟四十八戸を含めると全体計画に対する工事の進ちょく率は約五三％に達します。

問い合わせ 住宅課（分庁舎五階、☎内線457番）へ

市政功労者を表彰
産業の振興、文化の向上、福祉の増進など22人



市政の進展、産業の振興、文化の向上、福祉の増進などに多大な功労があった方々を表彰する六十三年度市政功労者表彰式が先月二十六日、イタリア軒で行われ、若杉市長から表彰状と記念品を贈られました。**写真**。

表彰を受けたのは次の二十二人の方々です。敬称略。

（再表彰） 村山勇一郎＝市議会議員在職四十六年▽皆川善作＝市農業委員会委員在職二十二年▽渡辺一衛＝市農業委員会委員在職十四年▽小林力三＝市美術協会長在職二十年、芸術文化の振興、普及に尽力

（初表彰） 鹿野重＝市教育委員会委員在職十年▽木島千城＝市公平委員会委員在職十年▽松尾一次＝市農業委員会委員在職十年▽平松友平＝市農業委員会委員在職十年▽小川ワカ＝芸妓（ぎ）年数六十六年、三業界の振興と後継者の育成に寄与▽吾妻春律＝日本舞踊歴五十二年、日本舞踊の普及に努力▽池政栄＝市史編さんに尽力、市の歴史を広く市民に啓蒙▽小村弐＝文化財保護行政の推進に貢献▽丸山常男＝タイル工業組合長を務めるなど業界の技術向上と組合員の指導育成に尽力▽村上政吉＝市石材組合会長などを務め石材工業団地の設立や技術向上に尽力▽麻生光良＝南万代小学校の歯科医として勤続二十五年▽岡田務＝鳥屋野中学校の校医として勤続二十五年▽椿田政信＝大渕小学校の校医として勤続二十五年▽青池卓＝市社会事業協会理事など役員として社会福祉の向上と福祉医療に貢献▽小嶺寿恵乃＝民生委員・児童委員歴二十五年▽木戸美代＝民生委員・児童委員歴二十五年▽西川半一＝民生委員・児童委員歴二十五年▽八子忍＝民生委員歴二十五年

償却資産の申告書を発送
固定資産税

資産税課では、市内の店舗や事務所、工場などで使用されている減価償却資産の所有者あてに、昭和六十四年度の償却資産申告書を今月九日に発送しました。

申告が必要な資産は次のとおりですが、記入には同封の「申告の手引き」を参照し早めに提出して下さい。

※前年度（六十三年度）申告をした場合
①六十三年一月二日から六十四年一月一日までの間に、新たに取得した資産
②同期間に、廃棄や売却処分などで減少した資産
※市外へ移管した場合や、市外から移した資産も、それぞれ①と②に含めて申告下さい。

※前年度申告しなかった場合や初めて申告をする場合
六十四年一月一日現在に所有する全資産

申告書の提出期限 六十四年一月三十一日（事務処理上、一月二十日までの提出にご協力下さい）

問い合わせ 資産税課償却資産係（本庁舎四階、☎内線313番）へ

家屋の取り壊し後は届け出を!!

土地や家屋で、売買、滅失、新増築など変更が生じた場合は法務局へ届け出る（登記）義務があります。

家屋の場合、事情があって登記が遅れる時や、未登記の家屋を取り壊した時は、できるだけ早く資産税課へ届け出をして下さい。

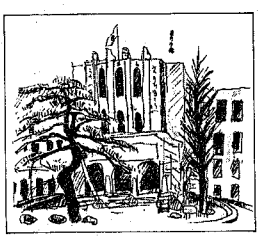
取り壊した家屋は現物が存在しないため確認が難しく、届け出がないと固定資産税が元のまま課税され余分な負担ともなります。家屋を取り壊した時などは、必ず届け出をして下さい。

問い合わせ 資産税課家屋係（☎内線316、317番）へ

旧県庁舎周辺

新潟市制100周年 昭和64年

私の思い出 僕の夢 ㉖



昭和二十四年、県出先の長岡勤務から県庁へと転勤になり、新妻を連れて学校町三番町で二階六畳一室の新世帯をもった。

その場所は今のバス通りの119号線であるが、当時は中央に排水路があり、裏通りでした。旧県庁分館前に排水ポンプ場があり、ここからも白山神社の裏手通りの堀を経て、昔なつかしい屋台飲み店（や）のあった西堀通の堀へと続いていた。

旧県庁分館の所に発明会館があり、白山会館あたりに階

関 哲雄さん

（寺尾上4在住・67歳）

楽館という大きな旅館があった。県民会館付近はメーデー広場として利用され、今の川岸町一丁目あたりで博覧会が開かれた時、ニシキヘビが逃げて大騒ぎとなった思い出話がある。

元医大のグラウンドだった今の新大歯学部の場所で、県庁大運動会が開かれ、私もスクエアダンスを踊った青春の思い出が心に残っている。

人生いろいろのことがあったが、本庁には三回も勤めたので、この付近は私にその当時の生活の歩みが想い出される場所である。

広報テレビ番組

12月11日（日） **新潟市政ニュース**（NST午前8時5分～10分）「ブルネイ料理で国際交流」
にいがた子どもの広場（NT21午前10時55分～11時）「赤塚小学校・冬の使者、白鳥を観察」

12月17日（土） **すこやか新潟**（TNN午前9時55分～10時）「ポケを防ぐ」

12月18日（日） **新潟市政ニュース**（NST午前8時5分～10分）「安全をみんなでつなごう新たな年へ」
さわやか新潟（BSN午前8時15分～30分）「私たちの製品を使ってください」
にいがた子どもの広場（NT21午前10時55分～11時）「坂井輪小学校・楽しいもちつき大会」

電話案内

市役所・教育委員会…228－1000
体育課…229－6633
体育施設管理センター…266－8111
火災の場所を知りたいとき…224－1111
市民病院…241－5151
園芸センター…286－1034
東保健所…243－5311
石山地区保健センター…286－4450
鳥屋野地区保健センター…285－2373
北地区保健センター…259－7332
西保健所…266－5171
西地区保健センター…262－3405
坂井輪地区保健センター…260－3255
市医師会休日急患診療センター…231－4135
県歯科医師会休日歯科診療センター…283－3030
水道局…266－8311